

## 【】日本国憲法

## 【】大日本帝国憲法

## [問題]

わが国は、ヨーロッパの法制度を手本に近代化を進め、1889年に大日本帝国憲法を定めました。この憲法では、(天皇/国民)が統治権をもち、国民の権利については、いくつかの自由や権利を認めていましたが、その範囲を(法律/裁判)によっていつでも制限することができることとされてきました。

(2005年岩手県)

## [解答欄]

--	--

[解答] 天皇 法律

## [解説]

明治政府は伊藤博文をドイツに派遣して、君主権の強いドイツ憲法を手本として憲法草案を作成させた。また、憲法発布に備えて内閣制度がつくられ、伊藤博文が初代の内閣総理大臣に就任した。1889年に大日本帝国憲法が発布され、衆議院と貴族院からなる帝国議会も開設された。こうして日本は憲法と議会をそなえたアジア最初の近代的な立憲国家となった。

大日本帝国憲法第1条は「大日本帝国八万世一系の天皇之を統治ス」と、主権者が天皇であることを定めている。(日本国憲法では、主権者は国民である。) また、人権を天皇が恩恵によって与えた「臣民の権利」とし、法律によって制限できるものとした。(日本国憲法では、人権は誰でも生まれながらにもっているものであり、法律によっても制限されないとしている。)

## [問題]

大日本帝国憲法について、正しい文を次のア～エから1つ選び、記号を書きなさい。

- ア ヨーロッパで最初に市民革命が起こったドイツの憲法を参考にしてつくられた。
- イ 憲法制定により、日本は憲法と議会をそなえたアジア最初の近代的な立憲国家となった。
- ウ 憲法では、天皇が国の元首として統治すると定められ、帝国議会は、衆議院と参議院の二院制がとられた。
- エ 憲法制定に備え、内閣制度が創設され板垣退助が初代内閣総理大臣に就任した。

(2004年富山県)

## [解答欄]

--

[解答]イ

[解説]

アは誤り。ヨーロッパで最初に市民革命が起こったのはイギリスである。

イは正しい。ウは誤り。帝国議会は、衆議院しゅうぎいんと貴族院きそくいんの二院から成り立っていた。

エは誤り。初代内閣総理大臣そうりは伊藤博文いとうひろbumiである。

[問題]

大日本帝国憲法の内容について述べた文として最も適当なものを、次のアからエまでの中から選んで、そのかな符号を書け。

ア この憲法は、議院内閣制を定めていたアメリカの憲法にならったものであった。

イ この憲法のもとでの議会は、貴族院と衆議院の二院制であった。

ウ この憲法では、労働三権が保障されており、労働条件が大きく改善された。

エ この憲法では、国民の権利は生まれながらの権利であるとして、制限なく認められていた。

(2009年愛知県)

[解答欄]

[解答]イ

[解説]

アは誤り。大日本帝国憲法は君主権の強いドイツ憲法を手本として作られた。

イは正しい。

ウは誤り。労働三権が保障されたのは日本国憲法になってからである。

エは誤り。大日本帝国憲法は、人権を天皇が恩恵おんけいによって与えた「臣民しんみんの権利」とし、法律によって制限できるものとした。

[問題]

旧憲法である( )憲法にかわって日本国憲法が公布された。

(2009年長野県)

[解答欄]

[解答]大日本帝国

【】日本国憲法：最高法規

[問題]

この憲法は、国の( )法規であって、その条規に反する法律、命令、詔勅及び国務に関するその他の行為の全部又は一部は、その効力を有しない。

(2007年奈良県)(2006年山梨県)

[解答欄]

[解答]最高

[解説]

憲法 98 条 1 項は、「この憲法は、国の最高法規であって、その条規に反する法律、命令、詔勅及び国務に関するその他の行為の全部又は一部は、その効力を有しない」と定めている。

[問題]

「もし法律が憲法に違反していたらどうなるのだろう。」という疑問をもった。調べてみると、日本国憲法に「この憲法は、国の( )であって、その条規に反する法律、(中略)は、その効力を有しない。」と規定されていることが分かった。

(2007年秋田県)

[解答欄]

[解答]最高法規

[問題]

日本国憲法の説明として適切なものを、次のア～エから選びなさい。

- ア 天皇が国民に与える形でつくり、天皇の強い権限が示された。
- イ 教育勅語にかわってつくり、民主主義教育の基本が示された。
- ウ 民主化政策の一環としてつくり、民主主義の基本原則が示された。
- エ 社会主義を取り締まるためにつくり、私有財産制廃止運動の禁止が示された。

(2006年群馬県)

[解答欄]

[解答]ウ

[解説]

アは大日本帝国憲法、イは教育基本法、エは治安維持法。

【】日本国憲法：三大原則

[問題]

わたしたちが自由に、人間らしく生きていくために必要な基本的人権を尊重するという原則、国民が政治のあり方を最終的に決めるという( )の原則、そして( )主義の原則の三つが日本国憲法の基本原則である。

(2004 年新潟県)

[解答欄]

--	--

[解答] 国民主権 平和

[解説]

日本国憲法の三大原則は、基本的人権の尊重(国民の自由や権利など、人間らしく生きる権利を保障する原理)、国民主権(戦前の天皇主権を否定し、政治は国民によって行われるという原理)、平和主義(戦争を放棄し、平和を強く希求する原理)である。

[問題]

日本国憲法の三つの基本原則は、( )、基本的人権の尊重、平和主義である。

(2007 年高知県)(2006 年鹿児島県)

[解答欄]

--

[解答]国民主権

[問題]

「すべて国民は、個人として尊重される。生命、自由及び幸福追求に対する国民の権利については、公共の福祉に反しない限り、立法その他の国政の上で、最大の尊重を必要とする。」(第13条) この条文は、日本国憲法の三つの基本原理のうち、何について述べたものが、書きなさい。

(2006 年青森県)

[解答欄]

--

[解答]基本的人権の尊重

## 【】 国民主権

### [問題]

国の政治のあり方を最終的に決定する権利は、わたしたち国民にある。この内容を表す語句で、日本国憲法の三大原則の1つを、漢字4字で書きなさい。

(2007年長野県)(2006年和歌山県)

### [解答欄]

### [解答] 国民主権

### [解説]

主権とは国の政治のあり方を最終的に決定する権限である。主権をもつ者を主権者という。大日本国憲法においては天皇が主権者であったが、日本国憲法は国民を主権者とした。すなわち、国の政治の決定権は国民がもっており、政治は国民によって行われるという国民主権を憲法の三大原則の一つとした。日本国憲法前文には「日本国民は、...ここに主権が国民に存することを宣言し、この憲法を確定する。そもそも国政は、国民の厳粛な信託によるものであって、その権威は国民に由来し、その権力は国民の代表者がこれを行使し、その福利は国民がこれを享受する。」とある。

また、憲法第1条は「天皇は日本国の象徴であり、日本国民統合の象徴であってこの地位は主権の存する日本国民の総意に基づく。」と示している。

### [問題]

国民主権は、日本国憲法の三つの基本原理(基本原則)の一つであるが、この場合の主権とは何かを説明しなさい。

(2005年岡山県)

### [解答欄]

### [解答] 国の政治のあり方を最終的に決定する権限

### [問題]

日本国憲法の前文には、「日本国民は、正当に選挙された国会における代表者を通じて行動し」とあり、さらに「ここに( )が国民に存することを宣言し、この憲法を確定する。」とある。この考え方は日本国憲法の三原則の一つである。( )にあてはまる語を漢字2字で書きなさい。

(2005年神奈川県)

[解答欄]

[解答]主権

[問題]

次の文章は、日本国憲法の前文の一部について述べたものである。文章中の( )にあてはまる最も適当なことばを、漢字 3 字で書け。なお、文章中の 3 か所の( )にはすべて同じことばがあてはまる。

日本国憲法は前文において、「日本国民は、正当に選挙された国会における( )を通じて行動し」として、国民が選んだ( )による政治が行われることを述べている。さらに前文では、「そもそも国政は、国民の厳粛な信託によるものであって、その権威は国民に由来し、その権力は国民の( )がこれを行行使し、その福利は国民がこれを享受する」として、国民主権の原理を規定している。

(2009 年愛知県)

[解答欄]

[解答]代表者

[問題]

選挙権は、日本国憲法の三つの基本原理のうち、どの原理と最も関係が深いか、書きなさい。

(2006 年宮崎県)

[解答欄]

[解答]国民主権

## 【】天皇の地位

### [問題]

次の文章の( )にあてはまる語句を書きなさい。

日本国憲法では、天皇は、日本国と日本国民統合の( )とされ、政治についての決定権をもたず、憲法の定める( )のみを行う。

### (補充問題)

### [解答欄]

ア	イ
---	---

[解答] 象徴 国事行為

### [解説]

日本国憲法第1条には「天皇は日本国の象徴であり、日本国民統合の象徴であってこの地位は主権の存する日本国民の総意に基づく。」と示している。天皇は主権者ではなく、政治についての決定権はもたず、憲法の定める形式的な国事行為のみを行うことが定められている。

国事行為としては、内閣総理大臣の任命、最高裁判所長官の任命、法律の公布、国会の召集、衆議院の解散、栄典の授与、外国大使の接受などがある。これらの国事行為は、形式的・儀礼的なものである。例えば、内閣総理大臣を実質的に決めるのは国会による指名であり、天皇は指名された通りに任命を行うのみである(天皇は国会が指名した者の任命を拒否することはできない)。また、これらの国事行為には内閣の助言と承認が必要であり、内閣がその責任を負う。

### [問題]

日本国憲法の原理の1つに国民主権がある。天皇の国事行為を定めた憲法第3条では「天皇の国事に関するすべての行為には、内閣の( )と( )を必要とし、内閣が、その責任を負ふ。」とある。 , に適する語句を書け。

(2008年福井県)

### [解答欄]

--	--

[解答] 助言 承認

[問題]

「天皇の（国事／政治）に関するすべての行為には，（国会／内閣）の助言と承認を必要とし，  
が，その責任を負ふ。」(憲法第3条)

(2008年愛媛県)

[解答欄]

--	--

[解答] 国事 内閣

[問題]

天皇は内閣の助言と承認のもとに国事行為を行うが，次のなかで，天皇の国事行為ではないものを一つ選び，記号で答えなさい。

[法律の公布 衆議院の解散 栄典の授与 条約の締結]

(2007年宮崎県)

[解答欄]

--

[解答]条約の締結

[解説]

じょうやく ていけつ  
条約の締結は内閣の仕事である。

[問題]

次のア～エのうち，日本国憲法に定められている天皇の国事行為にあてはまらないものを一つ選び，その記号を書きなさい。

ア 法律を公布すること イ 衆議院を解散すること

ウ 最高裁判所の長官を指名すること エ 国会を召集すること

(2009年神奈川県)

[解答欄]

--

[解答]ウ

[解説]

ウが誤り。最高裁判所の長官の指名は内閣が行う。天皇はその指名に基づいて形式的に任命を行うのみである。

【】平和主義 : 憲法 9 条

[問題]

日本国憲法第 9 条「日本国民は、正義と秩序を基調とする国際平和を誠実に希求し、国権の発動たる( )と、武力による威嚇又は武力の行使は、国際紛争を解決する手段としては、永久にこれを放棄する。」「前項の目的を達するため、陸海空軍その他の戦力は、これを保持しない。国の( )は、これを認めない。」

[戦争 交戦権 自衛権 侵略 侵略]

(2007 年島根県)

[解答欄]

--	--

[解答] 戦争 交戦権

[解説]日本国憲法は、前文および第 9 条で、平和主義を国の基本原則とすることを定めている。9 条 1 項で「日本国民は、正義と秩序を基調とする国際平和を誠実に希求し、国権の発動たる戦争と、武力による威嚇又は武力の行使は、国際紛争を解決する手段としては、永久にこれを放棄する。」と戦争の放棄を定め、2 項で「前項の目的を達するため、陸海空軍その他の戦力は、これを保持しない。国の交戦権は、これを認めない。」と戦力の不保持・交戦権の否認を定めている。また、核兵器による被爆国である日本は、核兵器を「もたず」「つくらず」「もちこませず」という非核三原則をかかげている。

[問題]

国民主権、基本的人権の尊重、( )主義は日本国憲法の三つの基本原理である。

(2006 年岐阜県)

[解答欄]

--

[解答]平和

[問題]

「平和主義」について、右の資料にある「戦争放棄」という目的を実現するために、日本国憲法第 9 条ではどのようなことが定められているか、一つ書きなさい。

(2004 年佐賀県)

[解答欄]

--

[解答]戦力を保持しない(交戦権を認めない)



[問題]

日本の平和主義や防衛政策について、正しいものを次のア～エから1つ選び、記号で答えよ。

- ア 非核三原則とは「核兵器を持たず、作らず、使用せず」のことである。
- イ 日本はPKO協力法を制定したが、1度も自衛隊を海外に派遣していない。
- ウ 日本政府は、自衛隊は自衛のための必要最小限の実力であって、憲法第9条の禁止している「戦力」ではない、という立場にたっている。
- エ 日本の防衛関係費は年々減少し、近年はGDP(国内総生産)に占める割合は1%以下である。

(2009年沖縄県)

[解答欄]

[解答]ウ

[解説]

ウが正しい。自衛隊が憲法9条の「戦力」にあたり、憲法に違反するのではないかという議論は自衛隊発足時から現在まで続いている。法律的解釈として、自衛隊が「戦力」にあたるか否か、議論が分かれているが、素直に解釈する限り自衛隊は「戦力」そのものであり、したがって、自衛隊の存在は憲法に違反しているという以外にない。しかし、自衛のための戦力をまったくもたず、厳しい国際環境の中で平和を保つことができると考えるのはあまりに非現実・非常識である。政府は、自衛隊は憲法にいう「戦力」ではないという立場をとっているが、これは、現実と憲法のギャップを考えると、やむをえない言い訳であろう。憲法を現実に合ったものにするために、憲法改正を行うべきという意見も少なくない。

【】平和主義 : 非核三原則

[問題]

被爆国である日本は、核兵器を「持たず、つくりず、持ちこませず」という原則を掲げています。この原則の名称を書きなさい。

(2009 年埼玉県)

[解答欄]

[解答]非核三原則

[解説]

1967 年、総理大臣佐藤栄作は、核兵器を「持たず、つくりず、持ちこませず」という非核三原則を示した。国際連合は 1968 年に総会で、核兵器の保有国を増やさないことを目的として、核拡散防止条約を採択した。

[問題]

非核三原則とは、どのような原則か。書きなさい。

(2003 年群馬県)

[解答欄]

[解答]核兵器を持たず、つくりず、持ちこませずという原則

[問題]

核兵器による唯一の被爆国である我が国は、平和主義を日本国憲法の基本原則(基本原理)の一つとしてかけ、核兵器を「持たず、( )、持ちこませず」という非核三原則を宣言し、国際平和に協力しようと努力してきた。一方、国際連合は 1968 年に総会で、核兵器の保有国を増やさないことを目的として、( )条約を採択した。この条約は 1970 年に発効した。

(2007 年岡山県)

[解答欄]

<input type="text"/>	<input type="text"/>
----------------------	----------------------

[解答] つくりず 核拡散防止

## 【】憲法改正

### [問題]

次は憲法改正の手続きを示したものです。～の( )内から適語を選びなさい。

- 各議院の総議員の(過半数/3分の2以上)の賛成で、(天皇/国会)が発議し、国民に提案する。
- 特別の国民投票または国会の定める選挙の際に行われる投票で、有効投票の(3分の2以上/過半数)の賛成を得て承認される。
- (国会/天皇)は国民の名で直ちに公布する。

(2004年和歌山県)

### [解答欄]

--	--	--	--

[解答] 3分の2以上 国会 過半数 天皇

### [解説]

憲法は国の基本法であり最高法規であるので、軽々しく改正すべきではない。憲法の改正に慎重な手続きが定められているのはこのためである。まず、内閣または国会議員が憲法改正案を提案し、衆議院・参議院の各院において、総議員の3分の2以上の賛成で国会が憲法改正を発議する。法律案であれば、「出席議員」の過半数で可決されるが、憲法改正は「総議員」の「3分の2以上」と、成立のための条件を厳しくしている。

次に、憲法改正の可否について、国民投票を行い、その過半数の賛成があれば憲法改正が成立する。国民投票を行うのは国民の意思を直接反映するためである。法律であれば、間接民主制の原則によって、通常、国民が選んだ議員によって構成される国会の議決のみで法律が成立する。しかし、憲法改正は非常に重要なので、さらに、国民投票を実施して直接、主権者である国民の意思を反映させる直接民主制の考え方が取り入れられている。

憲法改正が成立したときは、天皇が国民の名で公布する。

### [問題]

憲法改正は、衆議院と参議院のそれぞれで、(総議員/出席議員)の(過半数/3分の2以上)の賛成で発議する。

(2006年熊本県)

### [解答欄]

--	--

[解答] 総議員 3分の2以上

[問題]

憲法の改正は、各議院の総議員の3分の2以上の賛成で、( )が、これを発議し、国民に提案してその承認を経なければならない。

(2006年大分県)

[解答欄]

[解答]国会

[問題]

( )は、各議院(衆議院・参議院)の総議員の3分の2以上の賛成で、国会が発議する。

[内閣総理大臣の指名 憲法改正 国民審査 予算案]

(2007年茨城県)

[解答欄]

[解答]憲法改正

[問題]

日本国憲法では、憲法改正の手続について次のように規定している。( )に入る語句の組み合わせとして適切なものを下のア～エから1つ選び、記号で答えなさい。

[憲法第96条]

( a )以上の賛成で、国会が、これを発議し、国民に提案してその承認を経なければならない。この承認には、特別の( b )又は国会の定める選挙の際行はれる投票において、その過半数の賛成を必要とする。

- |   |                |        |
|---|----------------|--------|
| ア | a 衆議院の総議員の3分の2 | b 国民投票 |
| イ | a 参議院の総議員の過半数  | b 住民投票 |
| ウ | a 各議院の総議員の3分の2 | b 国民投票 |
| エ | a 各議院の総議員の過半数  | b 住民投票 |

(2006年沖縄県)

[解答欄]

[解答]ウ

[問題]

日本国憲法の改正の手続きを、「各議院の」という書き出しで、「総議員」「国民投票」の二つの語句を使い40字程度で説明しなさい。なお、二つの語句の使用順序は自由である。

(2007年島根県)

[解答欄]

[解答]各議院の総議員の3分の2以上の賛成で国会が発議し、国民投票で承認を得る。

[問題]

国会が発議した憲法改正の提案に対して、主権者である国民に賛成または反対を問う制度を何というか、書きなさい。

(2007年石川県)

[解答欄]

[解答]国民投票

[問題]

最高法規である憲法の改正には慎重な手続きが必要とされている。国会の発議後に国民投票が実施される目的は何か。簡潔に書きなさい。

(2005年佐賀県)

[解答欄]

[解答]国民の意思を直接反映するため

[解説]

法律であれば、間接民主制の原則によって、通常、国民が選んだ議員によって構成される国会の議決のみで法律が成立する。この場合国民主権は国会を通して間接的にはたらく。しかし、憲法改正は非常に重要なので、さらに国民投票を実施して、直接主権者である国民の意思を反映させるようにしている。すなわち、国民主権をより強くはたらかせるように、直接民主制の考え方が取り入れられている。

[問題]

次の資料は日本国憲法の一部である。資料の下線部は、日本国憲法の基本的な原則(原理)のうち、何にもとづいたものか、書きなさい。

第 96 条

この憲法の改正は、各議員の総議員の 3 分の 2 以上の賛成で、国会が、これを発議し、国民に提案してその承認を経なければならない。

(2008 年熊本県)

[解答欄]

[解答]国民主権

[問題]

2007 年 5 月に、日本国憲法改正の承認手続きに関連した法律が成立した。この法律は、何について定めた法律か。次から一つ選べ。

[国民審査 国民投票 住民投票 国事行為]

(2008 年香川県)

[解答欄]

[解答]国民投票

[問題]

日本国憲法の改正と法律の制定について書かれた下のア～エのうち適切なものを、すべて選び、記号を書きなさい。

- ア 憲法の改正は、衆議院、参議院両院での可決を必要とするが、法律の制定は参議院の可決だけでよい。
- イ 憲法の改正、法律の制定ともに、衆議院、参議院両院で、それぞれ総議員の 3 分の 2 以上の賛成を必要とする。
- ウ 憲法の改正では、国会による発議の後に国民投票が行われる。
- エ 天皇による公布は、憲法の改正の場合も、法律の制定の場合も行われる。

(2009 年長野県)

[解答欄]

[解答]ウ、エ

**[解説]**

ア, イは誤り。法律の制定も原則として衆参両議院の可決を必要とする。法律の場合は, 出席議員の過半数の賛成によって可決される。

ウ, エは正しい。天皇による公布は国事行為<sup>こくじこうゐ</sup>の 1 つである。天皇には, 可決された法律・改正された憲法を公布しないという権限はない。

## 【】三大義務

### [問題]

税を納めることは、日本国憲法に定められている日本国民の三大義務の一つである。他の二つの義務を答えなさい。

(2004年島根県)

### [解答欄]

--	--

[解答]勤労の義務，子どもに普通教育を受けさせる義務

### [解説]

日本国憲法に定められた国民の三大義務は、勤労の義務、子どもに普通教育を受けさせる義務、納税の義務である。このうち、勤労と教育については、義務であると同時に権利でもある。憲法27条1項に「すべて国民は、勤労の権利を有し、義務を負う。」、26条に「すべて国民は、法律の定めるところにより、その能力に応じて、ひとしく教育を受ける権利を有する」(1項)、「すべて国民は、法律の定めるところにより、その保護する子女に普通教育を受けさせる義務を負ふ。義務教育は、これを無償とする。」(2項)とある。

### [問題]

日本国憲法には国民の権利だけでなく、国民の義務も定めている。養育する子どもに対して普通教育を受けさせる義務、納税の義務、( )の義務は国民の三大義務とよばれている。

(2007年新潟県)

### [解答欄]

--

[解答]勤労

### [問題]

国民の三大義務の一つに「保護する子女に普通教育を受けさせる義務」があります。日本国憲法に定められている国民の三つの義務のうち、ほかの二つの義務をそれぞれ書きなさい。

(2006年北海道)

### [解答欄]

--	--

[解答]納税の義務，勤労の義務

[問題]

日本国憲法における国民の3つの義務として適当でないものを、次のア～エから1つ選んで記号で書け。

ア 納税の義務    イ 勤労の義務    ウ 投票の義務    エ 教育を受けさせる義務

(2006年福井県)

[解答欄]

[解答]ウ

[問題]

「すべて国民は、勤労の(     )を有し、(     )を負ふ。」

(2006年大阪府)(2007年香川県)

[解答欄]

--	--

[解答] 権利    義務

[問題]

日本国憲法で明らかにされている国民の義務のなかには、同時に国民の権利でもあるものがあります。一つは、すべて国民は、教育を受ける権利を有し、同時に、その保護する子女に普通教育を受けさせる義務を負うということ、もう一つは、すべて国民は( X )の権利を有し、同時に(X)の義務を負うということです。

(2006年三重県)(2006年福島県)

[解答欄]

[解答]勤労

**[問題]**

日本国憲法は、すべて国民は、法律の定めるところにより、その能力に応じて、ひとしく教育を受ける権利を有することを保障し、その保護する子女に普通教育を受けさせる( )を負うと定めている。

(2007年香川県)

**[解答欄]**

**[解答]義務**

**[印刷 / 他の PDF ファイルについて]**

このファイルは、FdData 入試社会(15,000 円)の一部を PDF 形式に変換したサンプルで、印刷はできないようになっています。製品版の FdData 入試社会は Word(または一太郎)の文書ファイルで、印刷・編集を自由に行うことができます。

FdData 入試社会・入試理科全分野の PDF ファイル、FdData 中間期末(社会・理科・数学)全分野の PDF ファイル、および製品版の購入方法は<http://www.fdtype.com/dan/> に掲載しております。

下図のような、[FdData 無料閲覧ソフト(RunFdData)]を、Windows のデスクトップ上にインストールすれば、FdData 中間期末・FdData 入試の全 PDF ファイル(各教科約 1500 ページ)を自由に閲覧できます。次のリンクを左クリックするとインストールが開始されます。

RunFdData(Word 版) 【 <http://www.fdtype.com/lnk/instRunFdDataWDs.exe> 】

RunFdData(一太郎版) 【 <http://www.fdtype.com/lnk/instRunFdDataTAs.exe> 】

ダイアログが表示されたら、【実行】ボタンを左クリックしてください。インストール中、いくつかの警告が出ますが、[実行][許可する][次へ]等を選択します。

**【イメージ画像】**



【Fd 教材開発 : URL <http://www.fdtype.com/dan/> Tel (092) 404-2266】